

ICTで 授業 をDX!

学年 中学校2年 教科 技術 など

Jamboardによる、思考の共有化の実現

使用するアプリケーション等

- ・ Google Jamboard
- ・ Google Classroom
- ・ Google forms

単元・題材 情報モラルの学習

本時の目標 情報モラルの必要性和情報を収集・発信するときに注意することを知る。(知識・技能)

ICTを活用することで できること

- ・ Google Classroomを使用することでデータの共有、配布、回収することができる。また、Google meetの画面共有をすることで、指導の具体的な指導に役立てることができる。
- ・ Google Jamboardを使用することで、グループ内で考えを共有することができる。また、発言することが苦手な生徒でも、テキストにて話し合いに参加することができる。
- ・ Google formsを使用し、毎時間の振り返り学習を行うことができる。そして、わからなかったことや困ったことを質問に入力することで、口頭では、質問することが苦手な生徒の対応もできることと、教師も生徒が困っていることに対し、目を向け個別に指導することができる。

DX前 (ICTを使っていなかった頃は・・・)

1 導入

- ① 本時の目標と前時の学習内容を確認する。(ワークシート)
- ② ワークシートを配布する。

2 展開

- 目標：情報モラルについて問題点と解決策を考え、発表しよう。
課題：事例集から問題点と解決策を考えることができるか？
- ① 情報トラブル等の資料を配布する。そして、トラブルの内容について考える。
 - 個人で情報トラブルの事例集を読み問題点と解決策を考える。
 - ② グループ活動により、情報トラブルの問題点を根拠に基づいて問題点と解決策を考える。
 - 班内で、ワークシートを交換し、情報交換をする。
 - ③ 話し合った内容を黒板に板書する。
 - 話し合った内容を黒板に書く。
 - ④ 各班ごとの発表 全員黒板を見て、話し合った内容を発表する。

3 まとめ

- ① 発表された内容を自分のワークシートと確認し、再度考え直す。
 - 黒板を見て、各班で話し合った内容を確認しながら
- ② 振り返りのワークシートを記入する。
 - ワークシートに本時の振り返り用紙を記入。
- ③ 本時の内容についてまとめる。
 - 情報モラルの必要性和危険性について理解し、SNSの正しい利用について伝える。

DX!

DX後 (赤字はICT活用場面)

1 導入

- ① Googleスライドを提示し、本時の学習内容・目標と前時の振り返りを行う。
- ② Classroomにより、ワークシートを配布する。



2 展開

目標：情報モラルについて問題点と解決策を考え、発表しよう。

課題：事例集から問題点と解決策を考えることができるか？

● ClassroomでJamboardによる課題を配布する。

- ① 事例を6つ用意する。
- ② グループ内で事例の課題を1つ選択
- ③ 一人一人が課題を選択し、Jamboardを活用し、一人で考えさせる。

- 考えた内容をJamboardを利用し、付箋を貼っていく。
- 考えている途中にJamboardにある友達の意見を見ても良いと伝える。

④ 選択した課題ごとに集まり、Jamboardを活用し、意見交換を行う。また、根拠となる部分に着目し話し合い活動をさせる。

⑤ 各課題で話し合った内容を元のグループに戻り、グループ内でJamboardにより、情報共有し、理解を深めさせる。



3 まとめ

① 学習のまとめ
根拠に基づいて、問題点を考えさせ、結論を求めることがトラブルへの回避につながる。

② 振り返り

Google formsを利用し、本時の振り返りを入力する。わからなかったことやわかったことを答えさせる。



授業者から (成果・課題・留意点)

- ・ 本時の学習活動で使用した、Jamboardは、話し合いのツールとして活用することができた。また、個人の考えとグループで共有し、解決策に結びつくことができ、グループ内の思考の共有化や可視化につながった。
- ・ 課題としては、授業にあった学習方法を考えることが大切だと思った。また、アンケートの実施とリンクさせる場面は時間をかけていくことが重要だと分かった。
- ・ 今後は、振り返りシートと授業のワークシートをレス化することに力を入れたいと思った。